



神納中だより

神納中学校第94号

平成23年1月26日発行

降雪の候、保護者並びに地域の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろ、当校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、冬休みを無事に終え、元気に3学期を始めた全校生徒を対象に「冬休みのアンケート調査」が行われました。その結果を見てみますと、一人一人の生徒の生活の様子や気持ちの変化が伝わってきて、私自身、とても微笑ましく思ったり、また、心配が始まったりすることがありました。

例えば、生徒の記述の中に「(親戚の)赤ちゃんをだっこした」とか「いとこがいっぱい家に来て楽しかった」という文章が見えましたが、さぞかし親戚の方々と賑やかで楽しい年末年始を過ごされたのではないかと思います。また、「冬休み中、ゲームばっかしていた」とか「生活のリズムをくずしてしまった」という文章が出てきますと、3学期のスタートは大丈夫かな、と思ったりもします。

そのほか「冬休み中だつてのに親が勉強、勉強とうるさかった」などという記述に出会いますと思わずその生徒のお父さんやお母さんに対して応援と感謝のメッセージを送りたくになります。我が子を思えばこそ、親は口うるさくなることもあるのです。それは我が家も全く同じこと。子を持って初めて知る親の心、私の母は、もう50歳を過ぎた私に対し、まだ「雪道はゆっくり走りなさい」とか「寒いからカイロを腰につけなさい」とか、週末、私を実家に帰りますといつも何か言いたげにしています。本来、親とはそういうありがたい存在ではないでしょうか。



〈H23.1.14：1年生書き初め大会〉

小・中合同教務主任会議について 12月21日(火)

当校を会場にして第3回小・中合同教務主任会議を実施しました。今回のこの会の目的は、これまでの各校の学力向上の取組やその成果を検証し、神納地区の児童生徒の良い点や改善点を明らかにすること、そして、小・中お互いの十分な共通理解を図った上で、今後の方向性や具体的な活動について話し合うことでした。

当校の教務主任、水澤和雅先生を司会に、3小学校の教務主任の先生方によって活発な意見交換が行われました。児童生徒がこれまでできなかったこと、わからなかったことができるようになり、また分かるようになる。私たち教師はすべての児童生徒ができるようになるまで粘り強く指導し、分かるようになるまで丁寧に指導していくことの重要性が再確認されました。

今後、次のような実践項目を小・中連携して推進していこうという教務主任会の提案が当地区校長会及び教頭会(1月に第1回神納地区教頭会を実施予定)に対して提示され、審議される予定になっています。

- 1 神納小学校の「学習のきまり」をベースにして、小・中9年間を見通した学習規律を策定し、小学校で守らなければならない学習規律は、中学校でも同様に守る必要があることを、小・中



教員が足並みを揃えて指導していく。

- 2 児童生徒の負担過重にならないように配慮しながら、家庭学習のための課題を計画的・継続的に与え、(教科)担任がその確認とチェックを確実にを行うことによって、家庭学習の習慣化を図る。
- 3 家庭学習に関する小・中共通のリーフレットを作成し、小学校1年生段階から中学校3年生に至るまでの家庭における学習習慣の確立を図るよう、保護者に理解と協力をお願いする。
- 4 その他

生活指導、生徒指導面における小・中連携を強化し、教育効果を一層上げていくために、学校生活上のきまりやルールについても話し合うことにする。例えば、物の貸し借り、清掃の仕方、授業中に鉛筆を使うかシャーペンを認めるかどうかなど。

1月19日(木) 15:30～、には第4回目の小中合同教務主任会が行われました。

放送委員会の「卒業特別企画」(3年生一人一人にインタビュー) 12月～2月

放送委員長の薄田さんの企画で始まった「3年生一人一人にインタビュー」は、顧問の水澤先生のご指導のもと、楽しく有意義に進められています。インタビューは放送室からの実況テレビ生中継で、15分ほどの短い時間ではありますが、さすがの3年生も本番の最中はかなり緊張している様子です。

放送室と校長室は目と鼻の先で、すぐ近くにあるものですから、私は生徒たちの活動の邪魔にならないように生放送の現場をよく訪れることにしています。

その一場面をご紹介します。

アナウンサー：Aさんの好きな教科は何ですか。

Aさん：ぼくは佐藤一先生先生の社会科が好きですね。

アナウンサー：その理由を教えてください。

Aさん：理由は、授業がとても分かりやすいし、面白いからです。

アナウンサー：分かりました。ありがとうございます。続いてBさん、神納中学校の一番良いところはなんだと思いますか。

Bさん：やっぱりぼくはあいさつだと思います。学校を訪問された方から褒めていただけると大変うれしいです。

アナウンサー：それではAさん、Bさん、後輩へのメッセージをお願いします。

Aさん：神中の良い伝統を引き継いで、部活に勉強に頑張ってください。

Bさん：私たちはあいさつが大変良いと言われています。その伝統を絶やさないでください。

アナウンサー：ありがとうございます。このインタビューは3年生全員に行いますが、次回の出演者の指名をお願いします。

Aさん：はい、わたしはCさんを指名します。

Bさん：わたしはDさんをお願いします。

アナウンサー：分かりました。今日はインタビュー生中継に参加していただきありがとうございました。これで「3年生一人一人にインタビュー」のコーナーを終わります。

先日、JAかみはやしのアナウンサー本間妙子先生を当校にお招きし、放送委員のメンバーを対象にアナウンス研修を実施していただきました。その研修の成果がはっきりと現れた素晴らしいアナウンスぶりです。その波及効果が全校生徒にも伝わっています。学力構成要素の一つ、表現力は着実に一人一人の生徒に育っていると実感しました。



今年度末から来年度へ向けて

現在、当校では今年度の教育活動の推進と同時に次年度へ向けての計画・準備が進められています。12月に実施した学校評価結果を踏まえ、1月7日には第1回目の次年度へ向けた教育課程に関する話し合いが行われました。その会議では、全職員が、今後も継続していくべき学校行事や改善していくべき教育活動などの確認・チェックを行い、今月中には、各分掌部会で改善事項に関する具体的な実施内容や実施方法が話し合われることになっています。

特に平成24年度から、新学習指導要領が本格的に実施されます。再度、その趣旨を十分に検討し、各教科の年間指導計画を含めた新しい教育課程づくりが必要です。当校ではすでに原案となる指導計画は作成済みですが、今年度中には書式を統一し、各教科・領域から集約したものを冊子にまとめて全職員に配布し、平成24年度からの本格実施に備えたいと考えています。

以下に本で行われた運営会議（管理職と主任層からなる会議）で確認した平成23年度の主要な学校行事等の予定（案）をお示しします。予定表の確定は年度始めになりますので、その時になりましたらあらためて正式なものを提示させていただきます。

【平成23年度の主な学校行事の予定表（案）】

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ○4月 6日（水） 新任・始業式
新入生事前指導 | ○ 9月 8日（木） 体育祭予行練習 |
| 7日（木） 入学式 PTA入会式 | 9日（金） 体育祭予行練習
会場準備作業 |
| 23日（土） PTA総会
授業参観 PTA歓送迎会 | 10日（土） 空きビン回収作業（検討中） |
| 26日（火） NRT検査 | 11日（日） 体育祭 |
| ○5月10日（火）～5月12日（木）
3年生修学旅行 | 12日（月） 代休日 |
| 11日（水） 1・2年自主研修 | 26日（月）～27日（火）
定期テスト（第Ⅱ期） |
| 18日（水） 第1回生徒総会 | ○10月 4日（火）～ 6日（木）
キャリアスタートウィーク（2年生） |
| 19日（木） 避難訓練 | 13日（木） 下越駅伝大会 |
| 27日（金） 郡市陸上大会 | 23日（日） 文化祭 |
| ○6月 8日（水）～9日（木）
郡市各種大会（後日正式発表） | 24日（月） 代休日 |
| 24日（金）～27日（月）
定期テスト（第Ⅰ期） | ○11月 2日（水） 県駅伝大会（長岡市） |
| 29日（火）～30日（水）
下越陸上大会 | 18日（金）～21日（月）
3年定期テスト（第Ⅲ期） |
| ○7月 5日（火）～6日（水）
下越各種大会 | ○12月 1日（木）～ 2日（金）
1・2年定期テスト（第Ⅲ期） |
| 7日（木） 村上大祭 | 22日（木） 2学期終業式 |
| 22日（金） 1学期終業式 | ○1月 6日（金） 3学期始業式 |
| 26日（火） 県総合体育大会 | 26日（木） 避難訓練 |
| | ○2月 3日（金）～6日（月）
3年定期テスト（第Ⅳ期） |

27日(水) 県総合体育大会
30日(土) 神中あじさい祭り(検討中)
○8月 4日(木)～5日(金)
北信越大会(富山県)
17日(水) 全中大会
29日(月) 2学期始業式

9日(木) 公立高校推薦面接試験
15日(水) 公立高校推薦内定通知
16日(木)～17日(金)
1・2年定期テスト(第IV期)
20日(月) 公立高校一般試験出願開始
(～25日まで)

○3月 5日(月) 卒業式
7日(水) 公立高校一般入試学力検査
9日(金) 公立高校合格発表
23日(金) 修了式

子宮頸がんの予防について 1月19日(水)

村上市では中学1年生から3年生の女子生徒を対象に、3月1日から子宮頸がんワクチン接種費用の助成を開始します。その啓発活動の一環として、神納中学校でも1～3年生の女子生徒と保護者を対象にワクチン接種にかかわる説明会を実施しました。

当日は講師として、神林支所地域福祉課保健医療係長の佐藤るり子先生にお越しいただき、ちょうど50分間、子宮頸がんとその予防について大変分かりやすく説明していただきました。あらかじめ保護者の皆様にご案内を差し上げたところ、当日、約20名ほどの方々が参加してくださいました。ありがとうございます。

《佐藤先生の資料から》

ヒトパピローマウィルス(HPV)の感染が長期間続くと、正常細胞からがん細胞へと変化します。その変化には10年ほどかかると考えられています。

子宮頸がん検診を受けることで、がんになる前の状態で発見することが可能です。



雪の降り続く寒い日が続きます 1月24日(月)

毎日のように雪が降る日が続きますが、朝早くから学校の敷地内の除雪をしてくださっているのが、当校の技能員、山崎精一さんです。今日ご自分の家のトラクターを使って、自ら運転、除雪作業に当たっていただきました。

たいへんありがたく思います。また、早朝より通学路の除雪作業に当たってくださっている方々、また、生徒、保護者、並びに地域の皆様にご心から感謝申し上げます。(文責：村上市立神納中学校長 浪花 健一)

